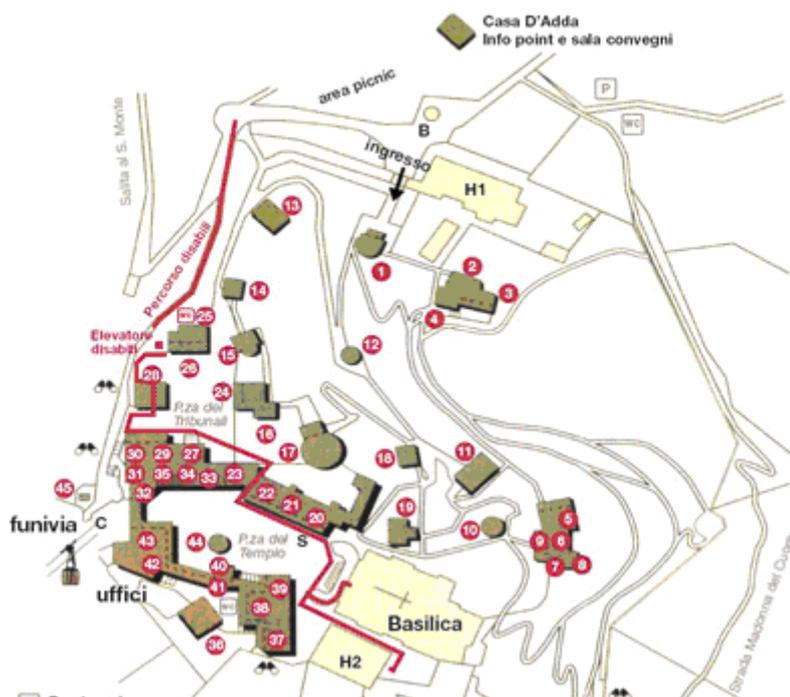


その2、ヴァラッロ

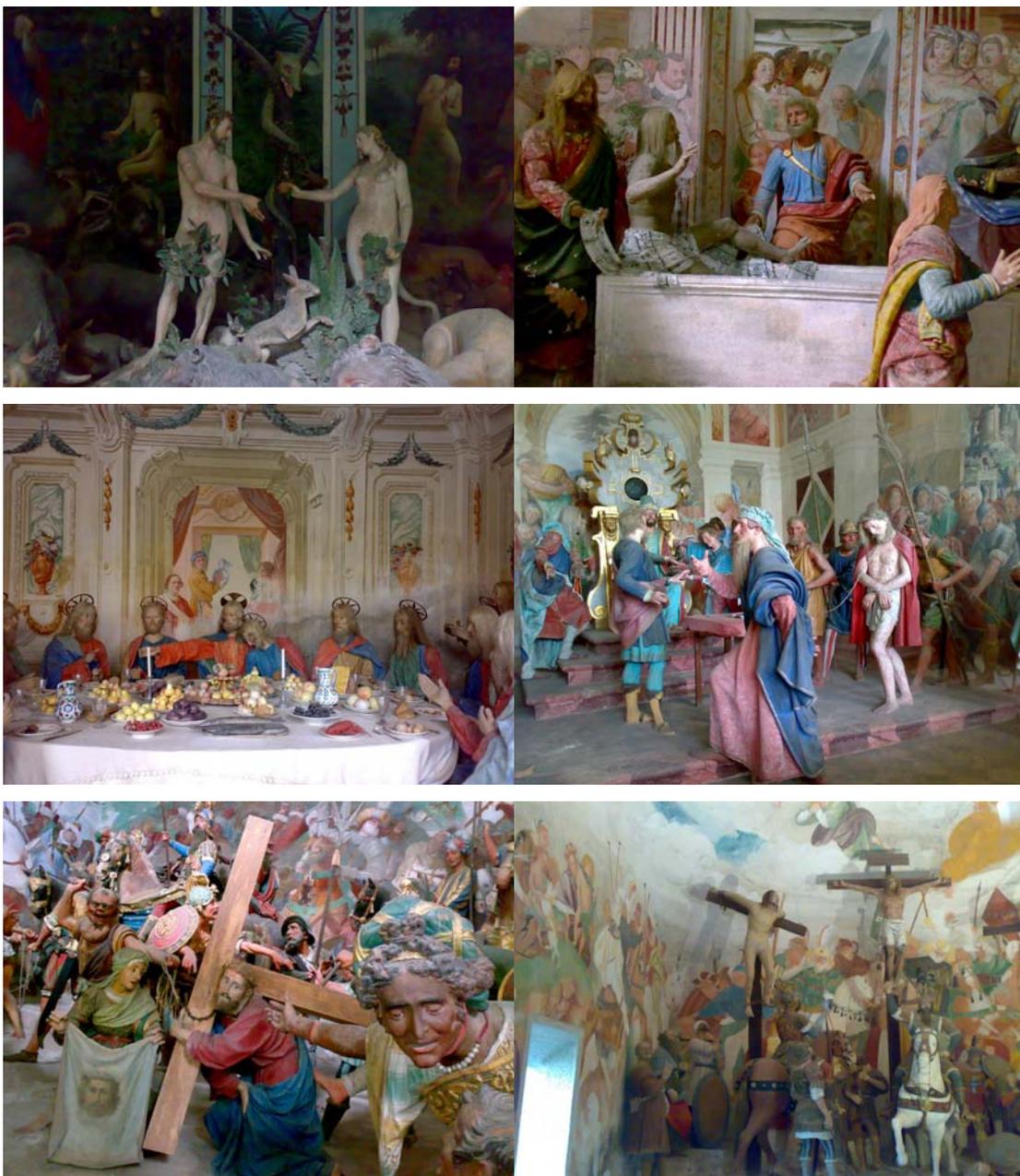
第2回は、ヴァラッロです。1490年頃に造営された最初のサクロ・モンテで、数多くのキリストの物語を描いたフレスコ画と彫像が残っています。当初、新しい聖地エルサレムを建設する事を目的として、エルサレムを模して造営されたことから新エルサレムとも呼ばれていましたが、16世紀の宗教改革の影響で、カトリック信仰を深めるための手段となり多少の変更が加えられています。45の小さな礼拝堂が通りに沿って、ナザレやベツレヘムを模して配置されていてエルサレムの丘に向かっていきます。礼拝堂毎に番号がふってあり、キリスト受難の物語、アダムとイヴの原罪、受胎告知、三博士礼拝、キリスト降誕、羊飼いの祈り、神殿奉献、エジプトへの出国、無実の子供たちの虐殺、イエスの洗礼、キリストの変容、最後の晩餐、茨の冠、十字架に架けられたカルヴァリオの丘、ピエタ等が、フレスコ画と彫像で小さな建物の中に、第1から第45礼拝堂まで描かれています。第1礼拝堂から順番に訪ねて第45礼拝堂まで、最後に聖母マリア被昇天のバシリカを訪問して巡礼は終わりです。



ヴァラッロのサクロ・モンテ地図

キリストの物語なら受胎告知からで十分なはずですが、ここではアダムとイヴから始まっています。キリストがアダムとイヴが犯した原罪を免れている存在であることで三位一体を強調して表現しているのだと思います。これも、宗教改革に対する危機感からでしょうか。最後の晩餐もきれいに描かれています。ダヴィンチコードでの説明と同様に、ヨハネがマグダラのマリアのようにキリストの左胸にピタリと寄り添って描かれています。ヨハネの顔も美しい女性に見えます。こんな最後の晩餐を見るとダヴィンチコードを信じてし

まいそうです。キリストの受難は延々と続きます。ここが、一番強調したかったのだと思いますが、見ている方が苦痛を感じてしまいます。



一つ一つの礼拝堂は、ヴァレーゼと同様に壁画と彫像によって物語が描かれています。但し、ヴァレーゼと違い、礼拝堂はこじんまりとしたエリアにまとまっていますので、45 礼拝堂（ヴァレーゼは 14 でした）がありますがそれほどの距離ではありません。また、各礼拝堂は、入ることは出来ませんが、金網で仕切っただけなのでヴァレーゼより身近に見ることが出来ます。写真撮影も可能です。すべてを見ても 2 時間で回ることが出来ます。ヴァレーゼと同様にサクロ・モンテからの景観はとてもきれいです。



ヴァラッロの駅からサクロ・モンテまでは標識がありますので、それに従って、ヴァラッロの街を歩いてマドンナ・デッラ・グラツェ教会まで行き、そこからロープウェイでサクロ・モンテの頂上まで上がります。マドンナ・デッラ・グラツェ教会までには、いくつかのヴィラ、コッレジアータ・サンジャウデンツィオ教会（お城のような教会です）を通ります。また、少しずれますがセシア川と周りの山々はとてもきれいで景色を見ても飽きることはありません。ヴァラッロの街並も風情があり、とても気持ちの良い散歩コースです。歩いて15分くらいですが、もっと歩いていたいくらいです。多少、道を間違えても小さな街ですから問題ありません。



マドンナ・デッラ・グラッチェ教会は、サクロ・モンテの入口の古い教会です。女子修道院の設備があるようですが、他の都市の教会とは全く趣の異なる非常に雰囲気のある教会です。ファザードはなく屋根も木製です。今にも崩れそうな教会も中に入ると正面には 21 枚のキリストと聖母マリアの絵が飾られています。午前中は 12 時に閉まってしまうので、サクロ・モンテに行くロープウェイに乗る前にぜひ訪ねてください。ロープウェイは、往復で 3 ユーロです。ここには、サクロ・モンテの地図が載っている英文のブローシャー置いてあります。これがあるとサクロ・モンテで非常に便利です。ロープウェイは、人数が揃わないと、出発しないようですが、直ぐに人は集まります。





生憎、この日は天気が悪く山々がそれほどきれいには見えませんでした、それでも、十分にきれいな景観でした。気温も上がらなかったのも、とても快適でした。

今回は、ロゴレドから **Linea S** でノヴァーラに行き（相変わらずがらがらです）、ノヴァーラからヴァラッロまでは1両編成の列車でした（これも空いてました）。この列車の終点であるヴァラッロ・セシアで降りますので安心して寝ていても大丈夫です。料金は通しで買って片道 **6.75** ユーロです。所要時間はノヴァーラまで1時間強、ノヴァーラからヴァラッロまでも1時間強です。ノヴァーラでの待ち時間を入れて2時間半から3時間弱です。帰りは、ヴァラッロ・セシア発午後1時58分の後には午後5時22分（これで帰るとロゴレドに着くのは午後8時頃）まで列車がありませんので気をつけてください。朝、ロゴレドを7時31分に出ますとヴァラッロ・セシアには10時14分に到着しますので、これで行って、帰りをヴァラッロ・セシア発午後1時58分にすると思います。ノヴァーラからは15分おきくらいに中央駅行きとロゴレド行きが交互に出ていますのでより取り見取りです。ノヴァーラで街をぶらついてから帰ってもいいと思います。

ロゴレドの切符売り場は朝の6時半に開くことがわかりました。自動販売機は全部壊れていましたが、今回は切符を購入できました。